

ICT教育の可能性を探究した学校力向上への取組

北海道旭川養護学校

(取組のポイント)

国のGIGAスクール構想によるICTを活用した学習の本格実施に伴い、ICT教育の推進に向けて「ICT教育推進チーム」を設置し、職員研修や授業実践などを積極的に行い、ICT機器を文房具のように活用することで、授業の質の向上とともに、新型コロナウイルス感染症対策の一助となる、ICT教育の可能性を探究した取組

取組に当たっての課題意識

- ICT機器を活用した教育の可能性に関する共通認識及び全校での実践
- ICT機器やクラウドサービス、アプリの活用に関する知識や技術の向上

具体の取組例	事業との関連等
<p>○ 校内組織の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ICT教育推進チーム」の新設 【組織体制】分掌主任、ICT教育に関心のある教員 ・ 職員アンケートの実施、課題及びチーム目標の整理 <p>○ 職員研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回：各部署が主体的に企画・実施（5月から7月） <ul style="list-style-type: none"> ・ クラウドサービスの操作について（Google Workspace for Education等） ・ zoomの活用方法 ・ apple TVの使用方法 ・ 第2回：『ICTを活用した教育実践』及び実技研修の実施（7月27日） <ul style="list-style-type: none"> ・ iPadを活用した実践研修 ・ オリジナル教材の作成（keynoteを用いた絵本作り、iMovieでビデオ作成） ・ iPad操作に係るレクチャー（iPadタッチャー、各種スイッチ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部講師によるオンライン研修（講義部分）

課題解決に向けたプロセス



取組の成果

- ICT教育の推進が取り組むべきテーマであることを、学校全体で共通認識できた。
- 研修内容を積極的に活用し、ICTを活用した授業実践を推進することができた。